

エージェンシー Agency

大津中学校通信 令和4年5月23日号

学校教育目標「みんなの笑顔があふれる学校」

学校経営の4つのキーワード

②「パートナーシップ」

生徒総会



私たちの学校は、**私たちが**創る！

5月10日、生徒総会が行われました。生徒会執行部と各教室をオンラインで結び、7つの議案に対して話し合いを行いました。それぞれの議案で、事前の学級討議で各クラスから出された意見に対し、執行部からいねいな説明が行われました。議題によっては活発な意見交換もあり、オンラインならではの発言のしやすさも感じられました。さて、最近の若者は政治に興味がないとか、投票に行かないとか言われています。しかし、その批判は本来私たち教育者に向けられるべきものなのかもしれません。(๖)



つまり、学校生活において「学校は自分たちの手で変えられる、自分たちで創っていける」という経験をきちんと保障し、民主主義の土台としての学校の役割をきちんと果たしているかということです。私は子どもたちに学校教育を通して、生まれや人種や貧富を問わず人は皆自由で平等な存在であるという感性を育み、この社会の担い手は自分たちであるということを学んでほしいと願っています。これからも生徒会の活動がさらに活性化し、「私たちの学校は、私たちが創る！」という意識が高まるように、子どもたちを信頼して、任せて、とことんサポートしていきたいと考えています。



エージェンシー
「Agency」
とは？

タイトルの「Agency(エージェンシー)」とは、世界が大きく変わっているであろう2030年という時代に子どもたちに求められる力として、OECDの「Education2030」の中で示されました。具体的には、「自ら考え主体的に行動し、多様な人々と協働しながら、持続可能な社会へと責任を持って変革していく力」のことです。この「世界基準の資質・能力」を大津中の子どもたちに身につけてほしいと願っています。(詳細は、学校HPの「本校の教育」を参照ください！)